

### 当中間連結累計期間の業績および今後の取り組みについて

当中間連結累計期間におきましては、世界的には米国の政策動向や中国経済の見通し等、先行きの不透明な状況が続きました。我が国においては堅調なインバウンド需要や個人消費の改善など、景気の緩やかな持ち直しが見られますが、物価の上昇や地政学的リスクなどによる影響が下振れの要因として懸念されます。このような経営環境の中で、当社グループは2022年11月21日より、暮らしの課題、社会の課題を解決しながら持続的に成長するソリューションブランドへ着実に移行「シフト」するため、中期3カ年計画『SHIFT』をスタートし、具体的施策の実行に向けて取り組んでまいりました。

当中間連結累計期間の売上高は、前年実績から2,559百万円増加し50,132百万円(前年同期比5.4%増)となりました。製品区分別では、調理家電製品が前年を上回ったほか、生活家電製品も順調に推移しました。国内売上高は32,205百万円(前年同期比12.8%増)、海外売上高は17,926百万円(同5.8%減)となり、海外売上高構成比は35.8%となりました。海外では北米や台湾は好調に推移しましたが、中国が前年から大幅に減少しました。

利益につきましては、販売費及び一般管理費は増加しましたが、国内で販売が好調に推移したことに加え、円安による輸入コストの上昇に対する価格転嫁を進めたことで、営業利益は4,870百万円(前年同期比11.4%増)となりました。為替差損などにより、経常利益は5,063百万円(同2.6%減)となり、前年は物流倉庫の移転に伴う土地・建物の譲渡により固定資産売却益を特別利益として計上していたため、親会社株主に帰属する中間純利益は3,402百万円(同29.6%減)となりました。

今後につきましては、為替変動による調達コストの上昇や地政学的リスクが懸念されますが、独自機能を搭載したオープンレンジ、美味しさをさらに進化させた最上位機種炊飯ジャーなど、主力の調理家電製品等の新製品を投入し、売上の維持拡大を図ります。

業績予想につきましては、当中間連結累計期間の業績が当初予想に対して堅調に推移している状況等をふまえ、通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

厳しい経営環境ではございますが、株主の皆様におかれましては、今後ともますますあたたかいご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役  
社長執行役員  
市川典男

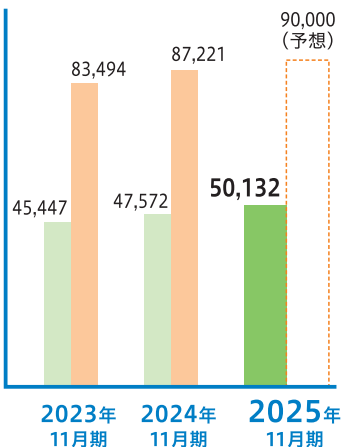
### ●2025年11月期連結業績予想

	前回予想	今回予想
売上高	89,500百万円	90,000百万円(前回予想比 0.6%増)
営業利益	5,750百万円	7,000百万円(前回予想比 21.7%増)
経常利益	6,450百万円	7,500百万円(前回予想比 16.3%増)
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,250百万円	4,800百万円(前回予想比 12.9%増)

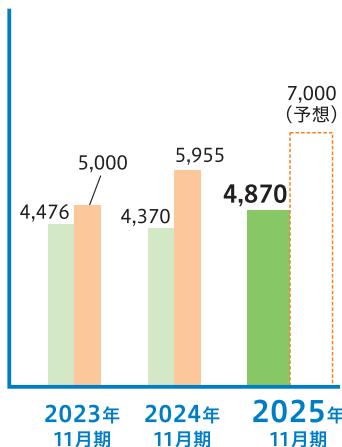
### 連結財務ハイライト

■ 中間期 ■ 期末 (単位:百万円)

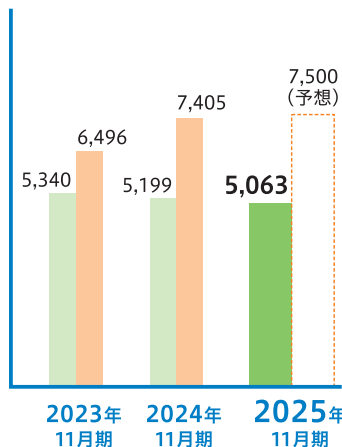
#### ●売上高



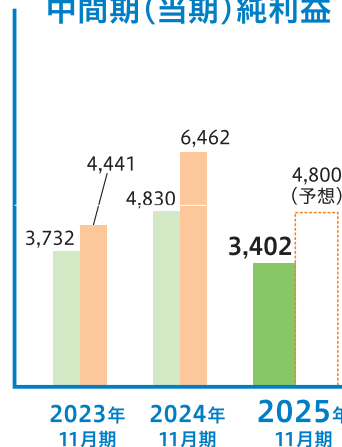
#### ●営業利益



#### ●経常利益



#### ●親会社株主に帰属する 中間期(当期)純利益



## 製品区分別業績の概況

### 調理家電製品



圧力IH炊飯ジャー  
(NX-AA型)  
※画像は10サイズ

オープンレンジ  
(ES-GX型)



### 国内は調理家電全般が好調、 海外は北米・台湾の炊飯ジャーが牽引

**[国内]** 最上位機種である圧力IH炊飯ジャー「炎舞炊き」が好調に推移したことにより、炊飯ジャーは前年実績を上回りました。また、オープンレンジの販売が好調だったほか、オーブントースターや電気ケトルも好調に推移しました。

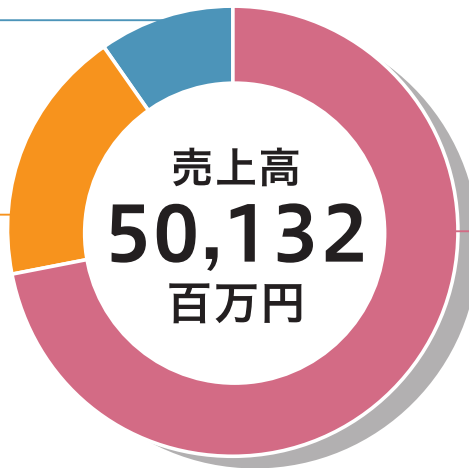
**[海外]** 中国で炊飯ジャーや電気ポットが減少しましたが、北米や台湾で炊飯ジャーが好調に推移した事に加えて、台湾ではオープンレンジの販売が好調だった事で、全体では前年実績を上回りました。

●生活家電製品・その他  
4,766百万円(9.5%)

前期比23.9%増

●リビング製品  
9,211百万円(18.4%)

前期比11.2%減



●調理家電製品  
36,154百万円  
(72.1%)

前期比8.4%増

### リビング製品



### 国内はランチジャー・スープジャーが好調、 海外は中国市場が苦戦

**[国内]** ステンレスランチジャーやステンレススープジャーの販売が好調に推移し、前年実績を上回りました。

**[海外]** 台湾が好調に推移したものの、主力の中国市場でステンレスボトルの販売が苦戦したことにより、前年実績を下回りました。

### 生活家電製品・その他



加湿器  
(EE-TA型)

空気清浄機  
(PU-SA型)

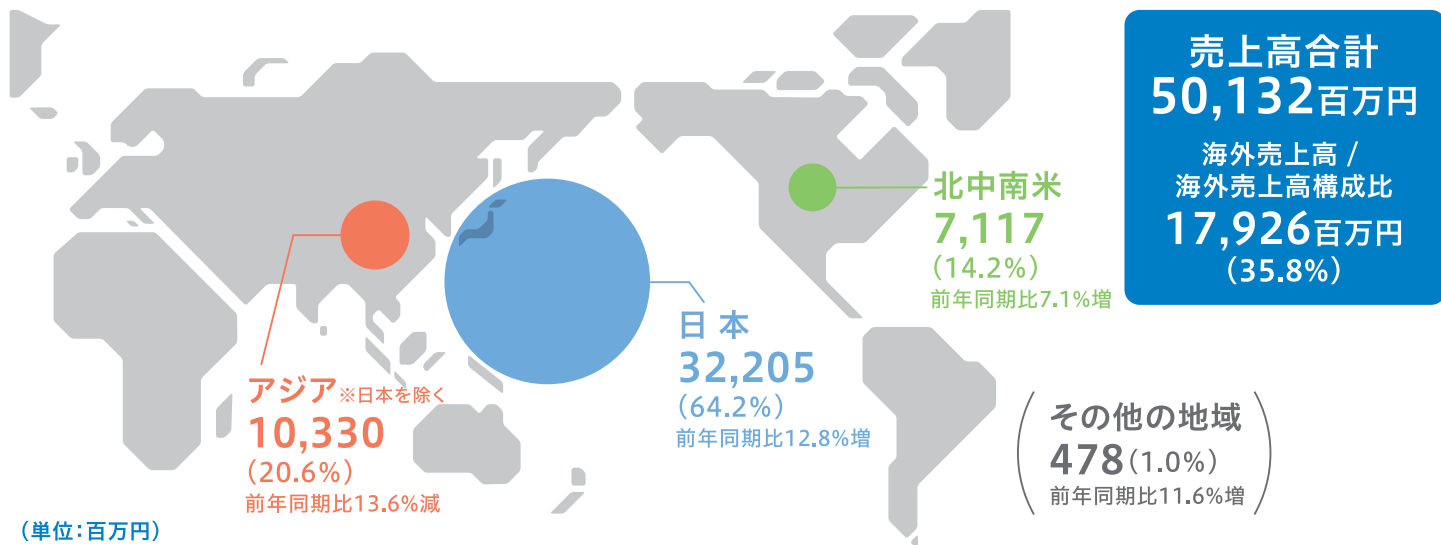
### 国内は生活家電全般が好調、 海外は韓国で加湿器が減少

**[国内]** 需要の高まりを受けて加湿器の販売が好調だったほか、食器乾燥器や空気清浄機、ふとん乾燥機も好調に推移し、前年実績を上回りました。

**[海外]** 加湿器が韓国で減少したことにより、前年実績を下回りました。

## 地域別業績の概況

### 2025年11月期(中間期) 地域別売上高・構成比



## TOPICS

### 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)での取り組み紹介

大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。

いのちの根源である「食」と「水」に関わる企業としての思いや姿勢を未来に提示したいと考えて出展しています。



食

### おにぎり専門店「ONIGIRI WOW!」を出店

当社の最上位モデルの炊飯ジャー「炎舞炊き」(1升炊きタイプ18台)で炊き上げたごはん、定番4種と期間限定48種のおにぎりを提供しています。「食」を通じてごはんのおいしさを国内外に発信し、世界中にごはん好きを増やすことを目指します。楽しさや驚きを感じていただけるWOW!なおにぎりを揃えてお待ちしております。



詳しくはこちら



水

### 会場内に「マイボトル洗浄機」を10台設置

マイボトルをセットするだけで約20秒で洗浄・除菌ができます。会場内で気軽に「マイボトル洗浄機」を使ってもらい、プラスチックごみ問題解決とマイボトルの日常利用促進を目指す取り組みです。万博閉幕後も、これらの洗浄機は街なかに移設される予定です。また、実証実験と改良を重ね、商品化を通じてマイボトルがより身近な存在となる社会の実現を目指します。



詳しくはこちら



## 株主還元について

### 方針

当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えており、企業基盤の強化ならびに将来の事業展開のための内部留保や収益見通しなどを総合的に勘案しながら、**連結配当性向50%以上**を目安として安定的な配当の維持に努めていく所存です。また、自己株式取得を含め、2023-2025年の**3カ年累計の総還元性向を100%以上**とする方針であります。

#### ◆配当金について

当期の中間配当は1株当たり30円(普通配当20円・特別配当10円)を実施いたしました。期末配当については、1株当たり34円(普通配当20円・特別配当14円)を予定し、年間配当額は1株当たり64円(普通配当40円・特別配当24円)を予定しております。

#### ◆自己株式取得について

取得する株式の種類 当社普通株式

取得する株式の総数 2,900,000株(上限)

株式の取得価額の総額 3,400,000,000円(上限)

取得期間 2025年7月1日から2025年11月20日

取得方法 ①自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付  
2025年7月1日の東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により自己株式の取得を実施いたしました。取得した株式の総数は1,082,600株で、株式の取得価額の総額は、1,447,436,200円となりました。

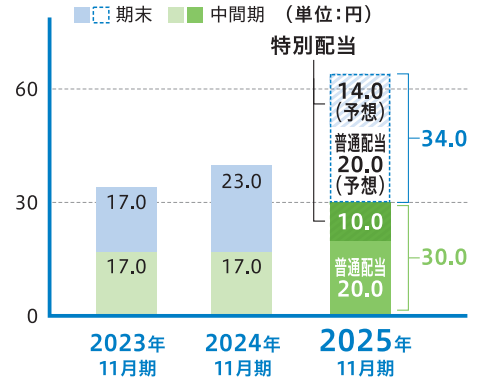
②東京証券取引所における市場買付

#### ◆株主優待制度について

当社商品の優待価格ならびに優待特別割引による販売を実施。

※11月20日現在の当社株主名簿に記載または記録された単元株(100株)以上の株式を保有されている株主様が対象となります。

#### ●配当金の推移



#### ●優待特別割引

ご所有株式数	優待特別割引額
100株以上 500株未満	ご購入金額合計より <b>1,000円割引</b>
500株以上 1,000株未満	ご購入金額合計より <b>2,000円割引</b>
1,000株以上	ご購入金額合計より <b>4,000円割引</b>

## 株主メモ

事業年度	毎年11月21日から翌年11月20日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	■定時株主総会 11月20日 ■剰余金の配当 期末 11月20日 中間 5月20日
1単元の株式数	100株
公告方法	当会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス <a href="https://www.zojirushi.co.jp/ir/stock_info/public_notice.html">https://www.zojirushi.co.jp/ir/stock_info/public_notice.html</a>
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場

## 象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 TEL06-6356-2311  
<ホームページのご案内> <https://www.zojirushi.co.jp>  
企業情報や製品情報など象印マホービンの最新情報をご覧ください。



証券コード:7965